

授業 科目名	【G】	地理学概論	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
	【H】	地理学概論			【H】1		【H】2	
	【I】	地理学概論	その他参照		【I】1		【I】2	
科目区分	基本科目：【G・H・I】教科及び教科の指導法に関する科目（中社・地歴・・・・）							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための（中社必修・地歴必修・・・・）科目 【H】 教員の免許状取得のための（中社必修・地歴必修・・・・）科目 【I】 教員の免許状取得のための（中社必修・地歴必修・・・・）科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項：「地理学（地誌を含む）」（中一種免社会）、 「人文地理学・自然地理学」（高一種免地歴）							
サブ タイトル	地理学的なものの方・考え方				担当者	小関 勇次		
授業概要	概要	【実務経験を活かした授業】 高校地理歴史科教諭の経験を活かし、地理的領域における指導内容及び地理的技能を習得させ、教壇に立てるだけの知識と技能を身につけさせる。  【概要】地域や諸事象の地理学的なとらえ方を学び、地理学の役割や意義について理解を深めていく。また、教職科目であることから教職に必要な地理的知識と地理学的な見方や考え方を習得する。自然環境や社会環境の多様なテーマを地理学的な説明・解釈について事例を挙げて概説する。地図を活用して地理的事象を分析していく。そのために読図の実習をとおして地理的な技能を身につける。地域性をテーマとして、日本や世界を地誌的に捉えていく。						
	到達目標	地理学の基礎を理解し、教職に必要な地理的知識や技能を習得する。具体的には3つの到達目標をあげる。①日本の自然環境と日本文化の形成やかかわりについてについて説明できる。（知識・理解）②地図を読み活用する技能を習得する。（技能）③地理学的な視点から地域性を見だし、地域が抱える課題について議論できる。（応用）						
履修条件	特になし							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【○】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－（当てはまらない）						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－（当てはまらない）						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎（よく当てはまる）						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	○（やや当てはまる）						
他科目との 関連性	自然地理学Ⅰ／Ⅱや人文地理学Ⅰ／Ⅱ、地誌学概論を受講予定の場合、予めこの科目を履修しておくことが望ましい。							
教科書	中学校・高校などで用いた地図帳。それに加えて、授業中に適宜資料を配布する。							
参考書	授業の中で適宜紹介する。							
評価方法	試験は実施しない。毎回課題が課され、授業内の提出が必修となる。提出された課題内容を評価(100%)する。							
フィードバック 方法	ワークシートの解説、模範解答の配布、課題やレポートなどに関する解説などは授業を通じて行う。							
評価基準	授業内課題の提出が完全で、授業内容をよく理解し、適切に表現できた者にはその程度に応じて「S」または「A」を与える。課題の提出が良好で、授業内容の理解や表現が不適切な者はその程度に応じて「B」または「C」とし、課題提出がなく、授業内容の理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。課題未提出などで評価不能な場合は「F」とする。							

授業 科目名	【G】	地理学概論	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【H】	地理学概論			【H】1		【H】2
	【I】	地理学概論	その他参照		【I】1		【I】2
授業回数	授業内容						
1	地理的見方や考え方について 地理学と地図 予習: 授業内容を理解するためにシラバスの確認と配付資料の確認。(90分) 復習: 地理的見方や考え方の確認と地理の学問的特徴の整理。(90分)						
2	地図とは? 予習: 地図の種類と用途について確認。(90分) 復習: 地図の基本特性の整理(90分)						
3	地図読解の基礎 予習: 地形図読解ためのワークシート作業。(90分) 復習: 地図読解演習。(90分)						
4	地図の活用 予習: 居住地域における国土地理院地図の情報入手と読図作業。(90分) 復習: 居住地域における地形判読・地形解析・災害リスク等演習。(90分)						
5	日本の自然環境の特質 予習: 日本の自然環境を理解するための白地図作業。(90分) 復習: 日本の自然環境の特質について整理。(90分)						
6	日本の風土と景観 予習: 日本の風土を理解するためのワークシート作業。(90分) 復習: 風土論・景観論に関する授業内容の整理。(90分)						
7	日本文化の創造 予習: 日本文化を理解するためのワークシート作業。(90分) 復習: 日本文化のまとめ。(90分)						
8	日本の村落と都市 予習: 村落・都市の形態と機能を理解するためのワークシート作業。(90分) 復習: 日本の都市と村落のまとめ。(90分)						
9	日本の産業と経済① 日本の農業について 予習: 日本の農業の概要と特色の確認。(90分) 復習: 日本の農業の課題の整理。(90分)						
10	日本の産業と経済② 日本の工業について 予習: 日本の工業の概要と特色の確認。(90分) 復習: 日本の工業の課題の整理。(90分)						
11	高度経済成長期における国土の変容 予習: 高度経済成長期について確認。(90分) 復習: 高度経済成長期の課題の整理。(90分)						
12	都市化と都市問題 予習: 首都圏の変容について確認。(90分) 復習: 都市化の問題や課題について整理(90分)						
13	地域性と県民性 (AL) 予習: 出身地域の地域性と県民性について調査。(90分) 復習: 地域性と県民性について考察。(90分)						
14	地域調査の方法(AL) 予習: 居住地域における「地域の個性」について調査。(90分) 復習: 居住地域における「地域の個性」について考察。(90分)						
15	地理学的な見方や考え方 地理学の本質 予習: 地理学概論の授業の振り返り。(90分) 復習: 地理学概論授業の授業内容についてレポート提出。(90分)						
その他	授業資料の(再)配布、連絡などのためにGoogle Classroomを積極的に活用する予定。 ※G・H・I:【選択必修修(イ)】						